

年齢制限
こどもは
いけません
18歳未満閲覧不可
X-rated

横穴は^{こぞ}全む



「横穴は歪む」

よこあな





だ……だっていつも、にこ様、
仰っていたじゃないですか！

「真姫はミュージズの
センターをとっても
おかしくない」

「真姫のように
才能に恵まれてる子が
同じメンバーにいと、
こっちは大変だわ」……って

にこ様が大変なら……
私は——力になりたくて

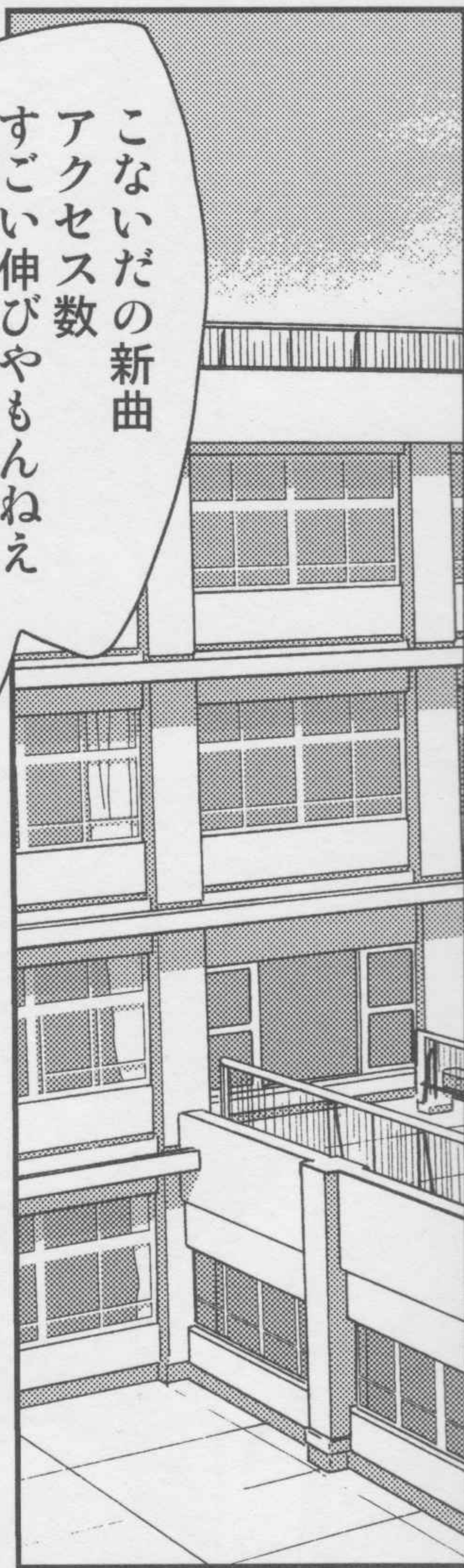
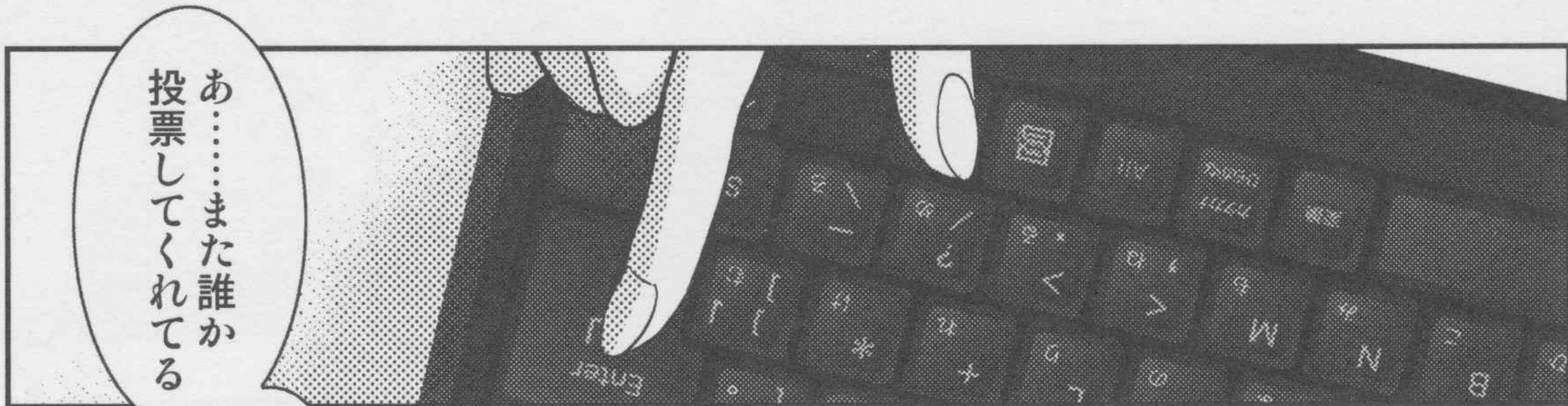


頼んでないわよ
そんなこと……！！

私に取り入るために、
あんた、真姫ちゃんを
罠に嵌めたんでしょ？

そうまでして、私を
手に入れたかったのね？

お生憎様、
逆効果よ！



私達、本当に
ラブライブに
出場できるかも

……んあっ

あんっ！

いい声になってきたなあ

あああ……！



大丈夫大丈夫って

やだ、それ無理……っ

びりびり

びりびり

や……あっ

あーっ

びりびり



ん

ん

ん

ん

ん

ん



ほらねけっこう
イケてるじゃない

私が

いけてないーッ

膣内キュウキュウしてるよ

薬……のっ

どうして
あなたたち

あの時

あの子の
言葉を



えーっ!!
なにッッッ



少しでも疑って

わたしに……
こんなコト

んく……

断つていれば

んー?

こっちの穴もいーかな

えーっと確か
名前、えーっと
「にこ様」？

あんたがいると
迷惑なんだって？

あーあー
……え？

にこ……ちゃん……？

そう、たしか
そんな名前

女って
怖いね

まあいいけど
あんたみたいなの
可愛い子とやれば

嘘！信じない！

信じたくない

にこちゃんが
この状況を
仕組んだの……？

嘘！嘘！

イヤ……ッ
イヤああああ！

うそ、そんなの



待ってください!
にこ様!



ご...ごめんなさい!
あなたの為を思つて...
にこ様の許可も得ずに
行動してしまつて...



お願いです、
応援しているんです!
そばにいらさせてください!



謝ります!
謝りますから...!!



...あなた、私のことをずっと
好きって言ってくれてたけど

勘違いしてるみたいね



私達に近付かないで!




——二度と!



いい?
あなたが好きなのは
私じゃない……

スクールアイドルとしての
「矢澤にこ」って存在に近づける
「あなた自身」が好きなの!



大切に大切に
育てられた

お姫様

お姫様が
おりました



真姫

なに？ママ

週末、外食に
するつもりなのよ

フレンチと懐石料理
真姫は
どちらが食べたい？

私が選ぶの……？

うーん……
じゃあ
フレンチで

選ぶのは、
苦手だ



……私には
すこし塩辛いけど
食事の雰囲気
壊したくないわ

選んだ結果——後悔したりもするし



ほしい結果のために、嘘をつくことだって——



選ぶことは
苦手なのに

選ばなくちゃ
いけないことは
毎日いくつもあって

いつだって、期待と不安を抱えながら——

貴女
スクールアイドル
やってみない？

アイドルなんて……

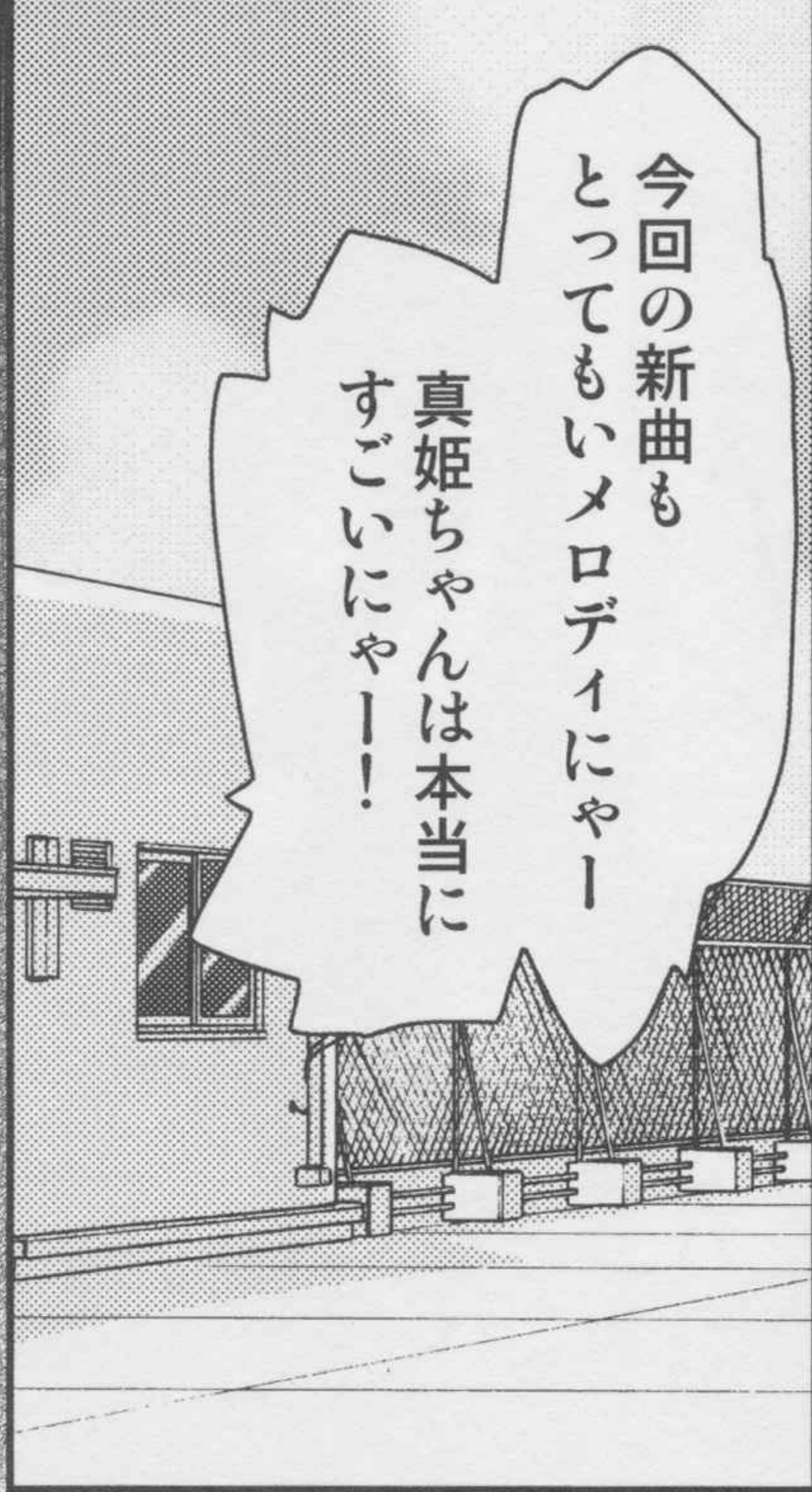
あなたも
スクールアイドル
始めませ

……ばっかじゃ
ないの……



可愛くて
歌がうまくて！
作曲もピアノもできる！

ミュージズ自慢の
メンバーにや！

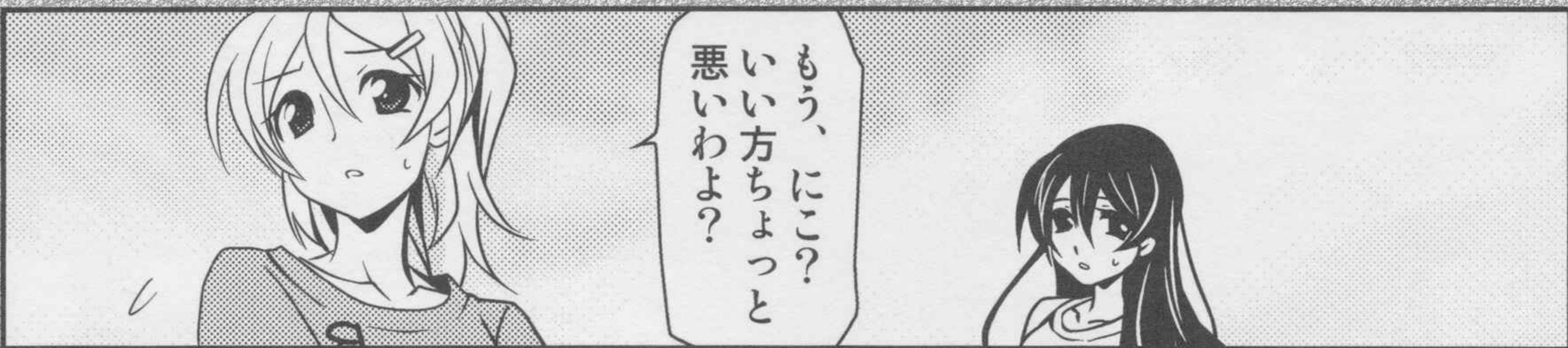


今回の新曲も
とってもいいメロディにやー

真姫ちゃんは本当に
すごいにやー！



そうねえ
うまいわよ
音程だけは
外れてないもの



もう、にこ？
いい方ちよつと
悪いわよ？



……え？



真姫ちゃんが歌うと
歌が面白くないのよ



真姫ちゃんの
歌う歌は

楽譜を正しく読んで
丁寧なのだけど
聞いててつまらない

——あくまでも
私個人の感想よ



丁寧なだけじゃ
歌は心に響いてこない



……どうすればいいの



……お客さんは
もっとシビアよ
アイドルはお客さんを喜ばせて
心をぎゅっと掴むことが大切な
このままじゃ——それは無理ね

そーねえ、やっぱり
キヤラ付けって
大事じゃない？

こういうの！



につこにつこにー！
あなたのハートに
につこにつこにー♪

だけど
ごめんなさい
にこは
みーんなの
もーの！



何よそれ！

バツカじゃないの？



そうよ！
それ！

そんな風に何か
思ってもらえれば
いいの！



……っん
なに、これ……

煙草臭い……

道しるべ……

パパもママも
煙草嫌いなのに――

パパが
勧めてくれてる
医大の名前

選ぶのが苦手な
私のためにパパが
用意してくれた

私は……



言い返せない

.....ごめん
意味、わかんない



スクールアイドルと
言っても——確かに
表現の世界のひとつ
だわ.....



——悔しいけど
にこちゃんの
言ってることは
間違ってる

医者になることは
決まっているのに
音楽を
捨てられなかった

中途半端に
取り組んでいるのかも

.....私は

言い返せない

表現の世界のひとつ
だけ……

言ってることは
間違っていない

取り組んでいるのかも

パパもママも
煙草嫌いなのに――

煙草臭い……

……っん
なに、これ……

道しるべ……


パパが
勧めてくれてる
医大の名前

選ぶのが苦手な
私のためにパパが
用意してくれた


私は……



真姫……？



ち……違うの！
パパ！ママ！



決められた道を
進むのが嫌になった
わけじゃ——



!



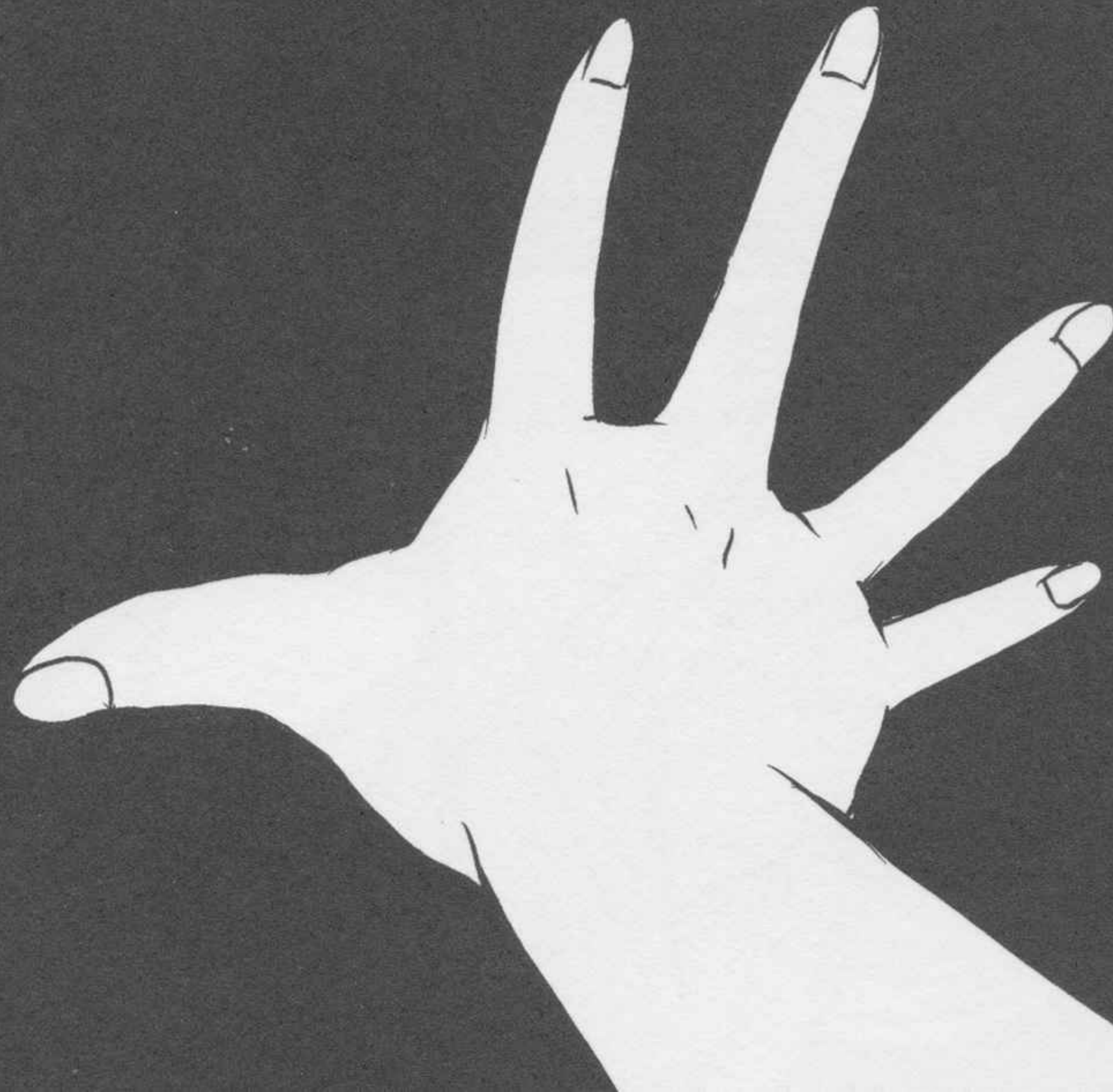
あ……

ダメ！

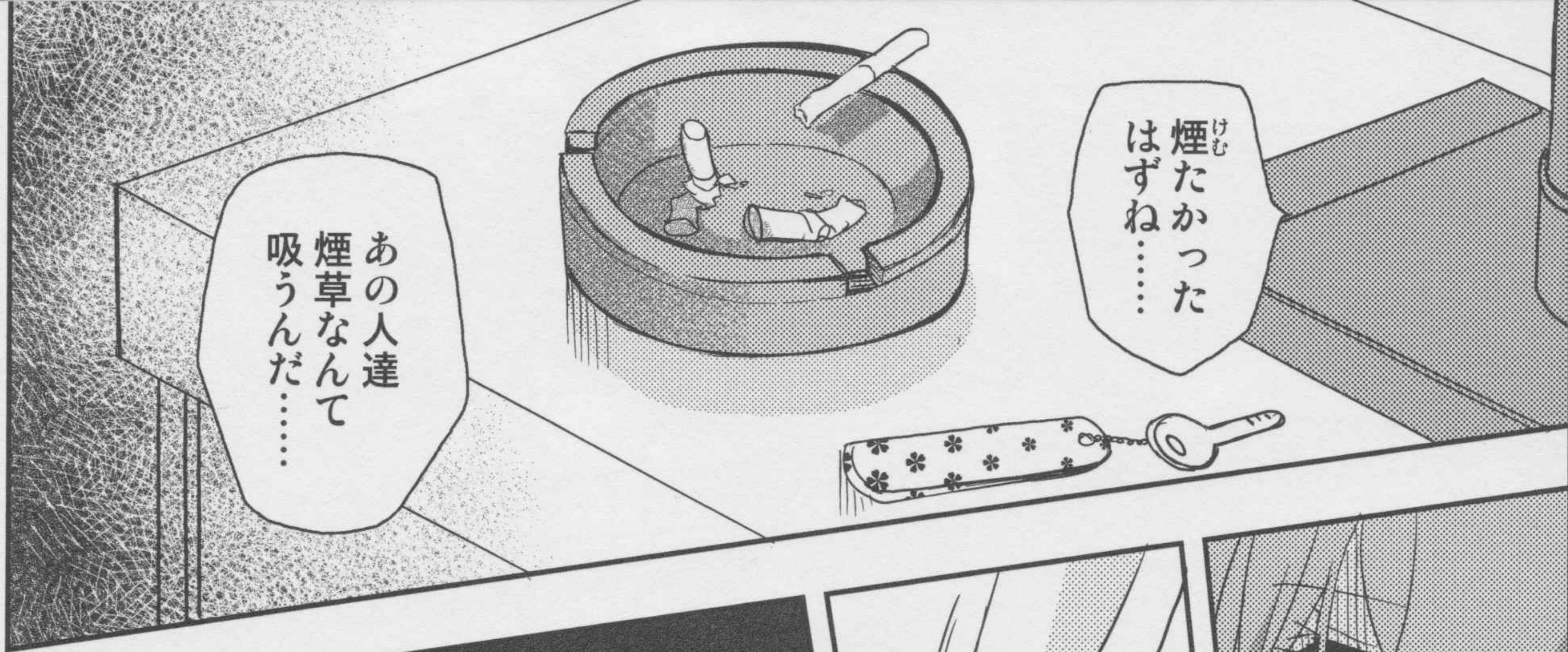
待って、それは

次の新曲の……

私は







煙^けたか^つた
はず^ね……

あの人達
煙草^{えんそう}なんて
吸^すうんだ……



……ふふふ
なんて

私……

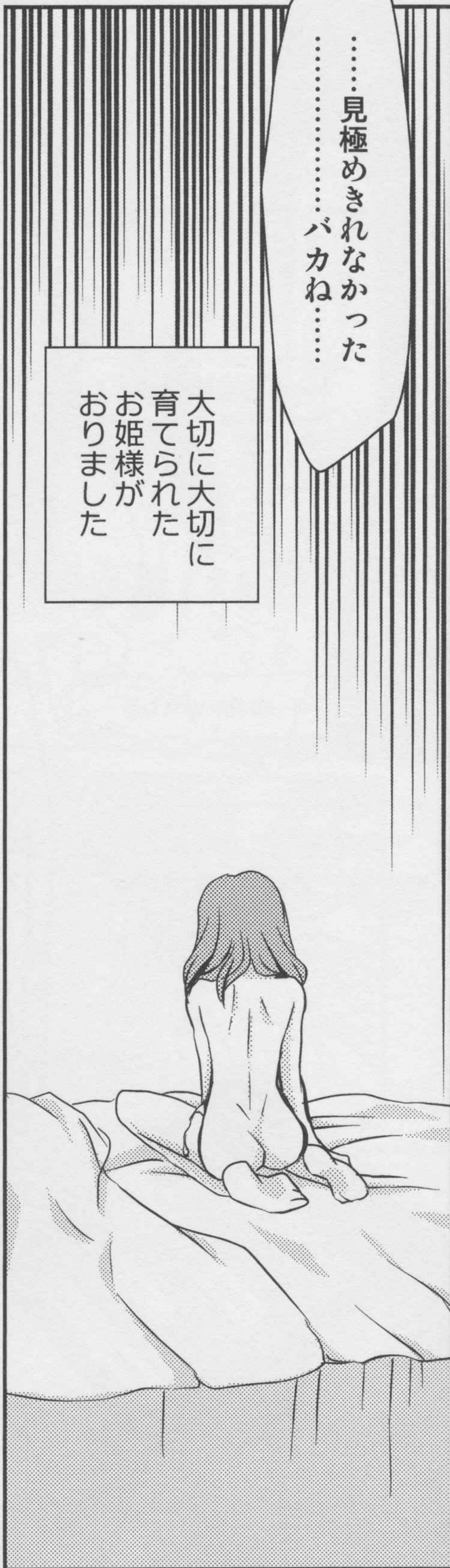
——汚^けい有^あり様……



お姫様は何も
知りませんでした

お姫様が普段何気なく
身につけていたものは

誰もが羨むもので
あるということ



……見極めきれなかった
……バカね……

大切に大切に
育てられた
お姫様が
おりました

真姫ちゃん

何？

今から公園に来れない？

こんな時間に？

無理かな

…まあいいけど

一時間後くらいがいいわ

わかった

気が付いた時は
もう
遅かったのです

あとでね



がく
がく

ん

は

ほ……ほんとうに
このまま……いいの、かい

は

は

いいって
言ってる
でしょ……ッ!

い……たたつ

つたく……この
へたくそ……!!

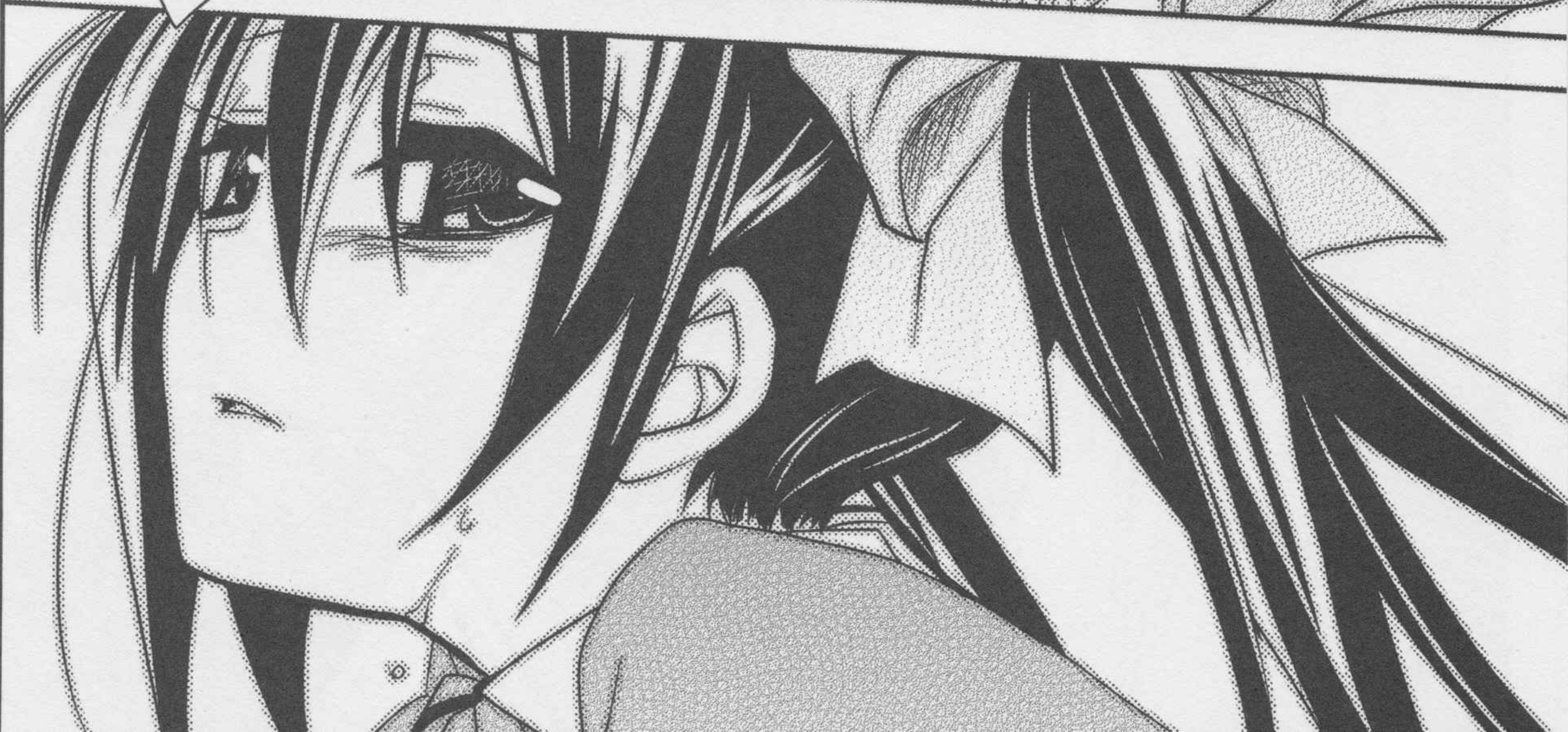
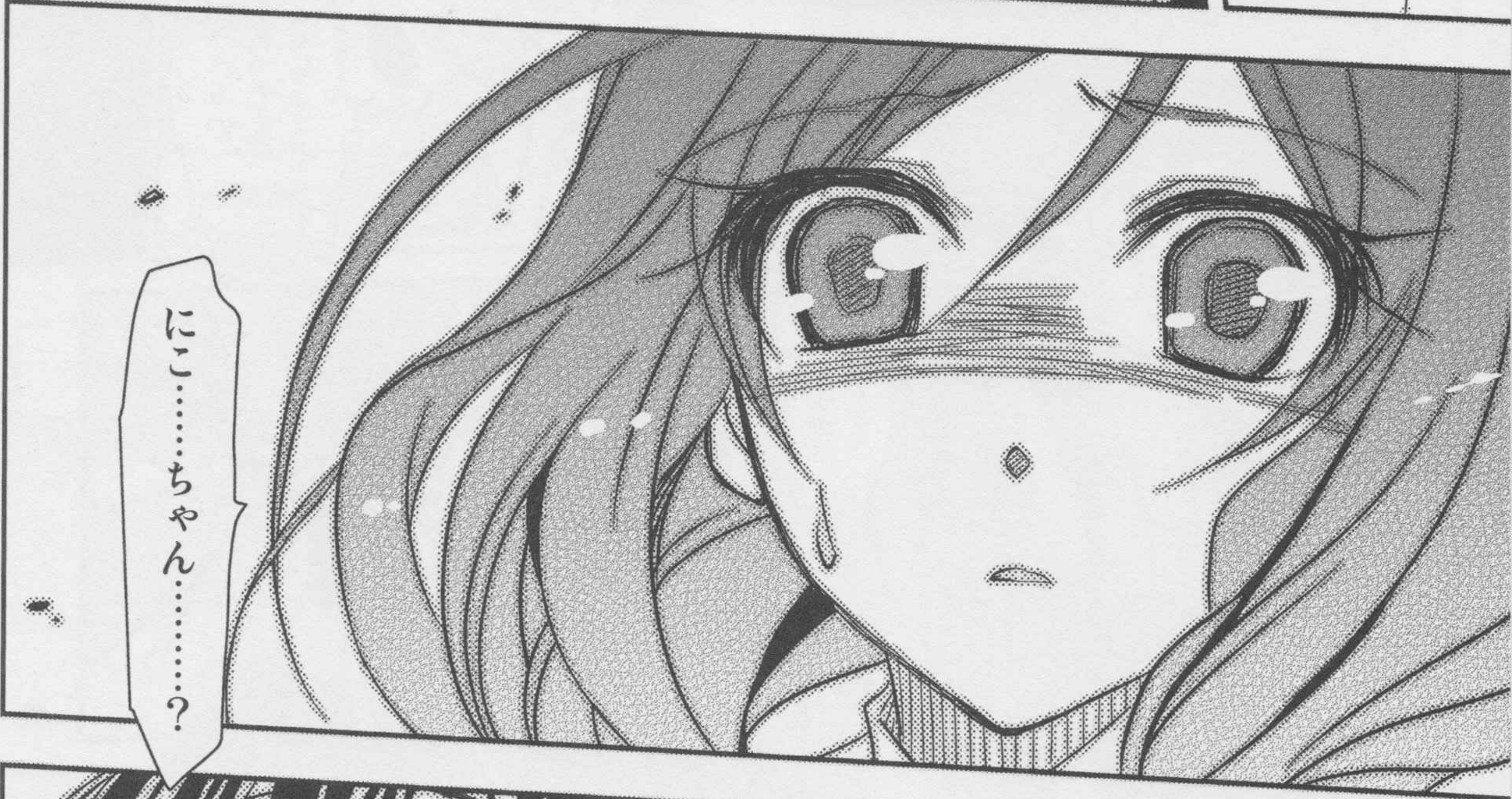


は

やっと終わったの……?

はあ……

臭……ッ
臭あ……





見て！
ほら！
捨てちゃった！
ヴァージン！

これで私も真姫ちゃんと一緒ね！

来てくれたんだ！



……どうして
にこちゃんが
知ってるの

あの人達が
言ってたこと
本当なの……？
私が邪魔だったって



もう、
そういうことで
いいわよ



……わからない！



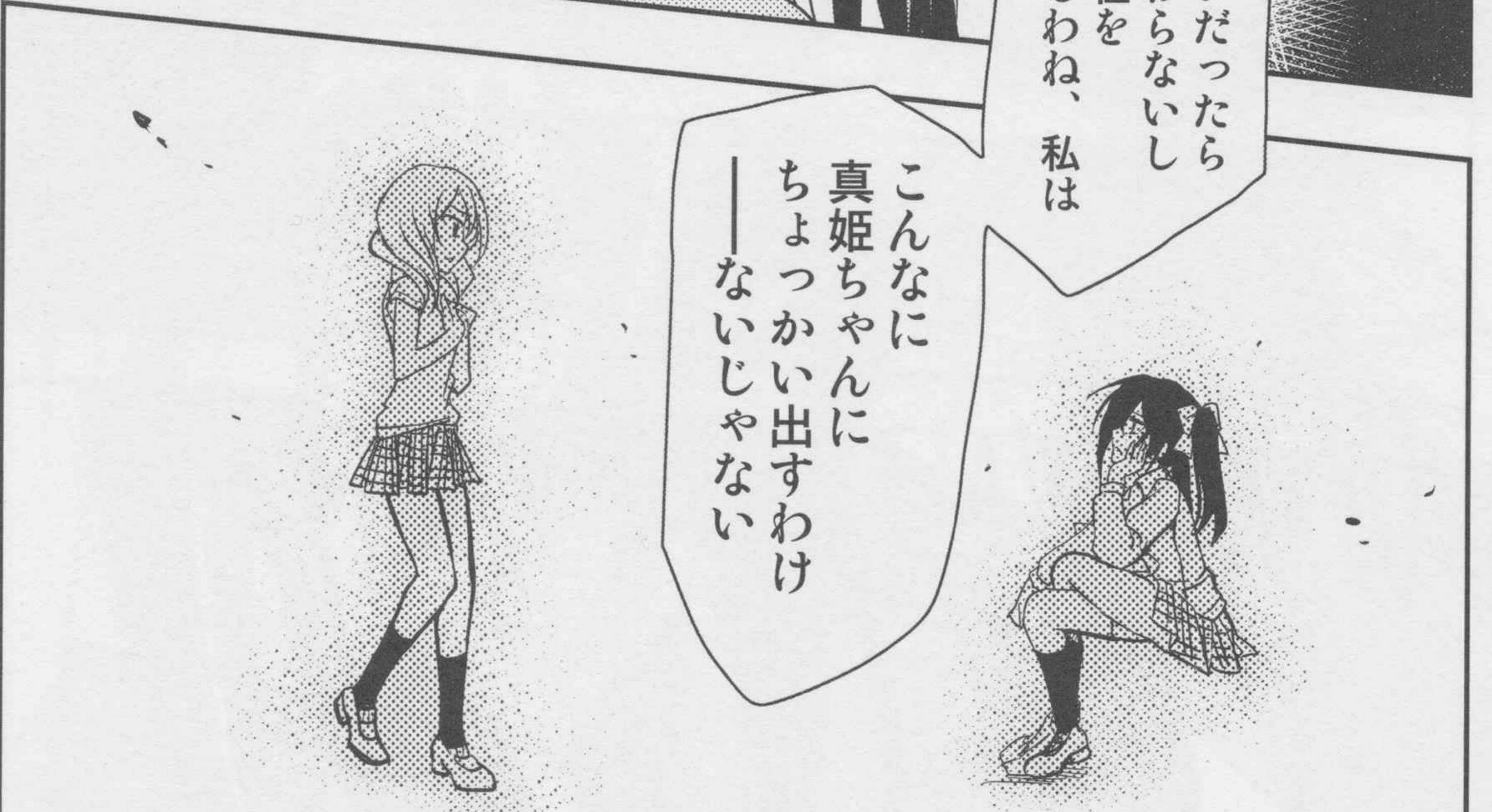
どうして……

こんなこと
してるのよ！

そんなに私のことが
嫌いなのか？



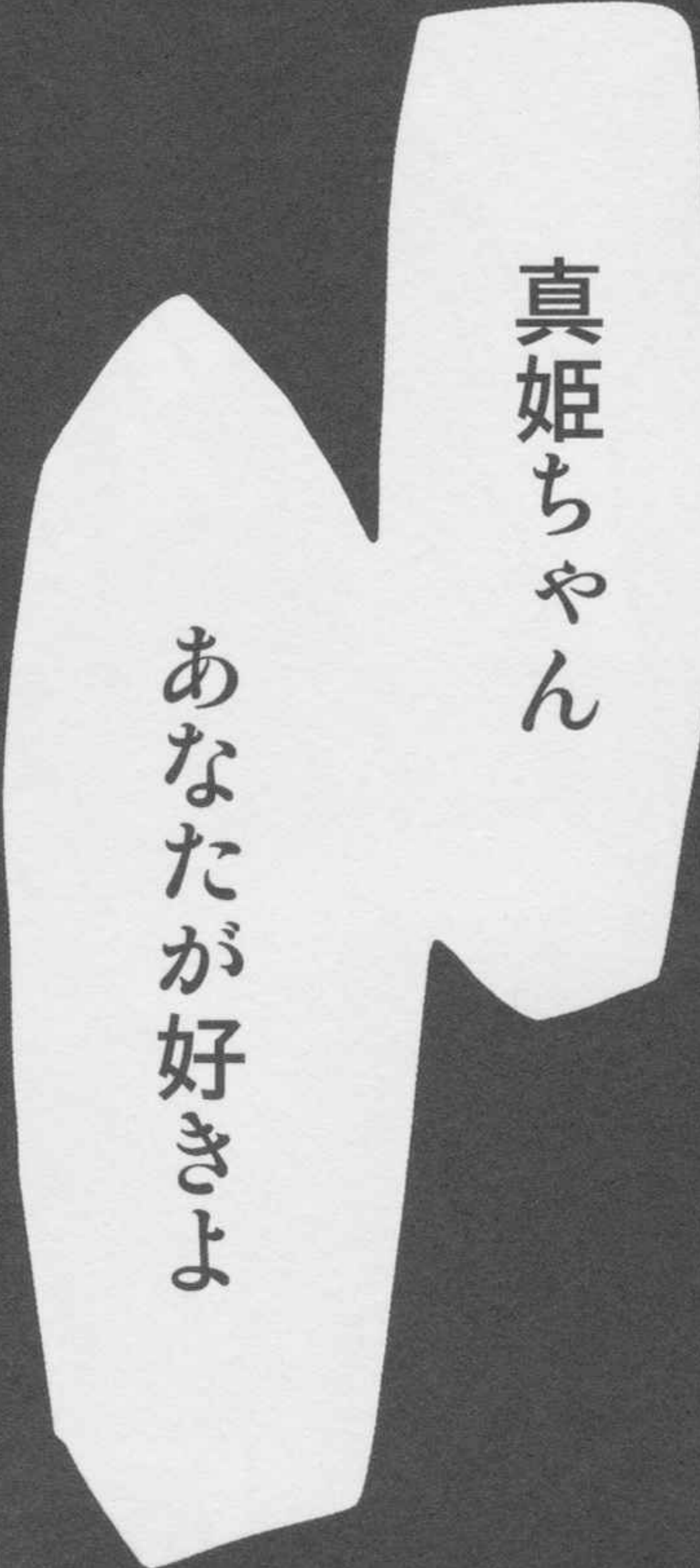
……嫌いだったら
まず関わらないし
その存在を
無視するわね、私は



こんなに
真姫ちゃんに
ちよつかい出すわけ
——ないじゃない



.....え？



真姫ちゃん

あなたが好きよ



考えたことも——なかった

真姫ちゃんが
汚れたのなら

私も
汚れるのよ

真姫ちゃんの
気持ち
わかりたいから

苦手だと
感じる時もある

だから


同じにならなくちゃ

私は、
にこちゃんのこと

好ましく
思う時もある


……吐き気がするくらいに……

……好きとか、
嫌いとか——




無理、
理解できない

悪趣味なのね



……いつそ
清々しいわ



——そういう
愛し方だって
あるのよ

悪趣味って言うけれど、
どうして自分の愛しかたが
当たり前だって思えるの？

好きとか

それが普通って
誰が決めたの？

嫌いとか

真姫ちゃん？
それとも世間？
……社会？

考えた
ことも

わからないの

前にも
言ったじゃない
私は、何かを
残せばいいの

にこちゃんが
わからなくて
気持ちが悪い

それがどんなに
黒い感情でも

真姫ちゃんの
心のナカに
私が残ればいい

わかりたいのに
わからなくて

気持ち悪い

こんなの

いや

……そんなの
いらナイ……！

わけ……わかんナ……

私のナカから……出て行ってよ……！

私の心は

あなたに占拠されて

ねじれて

ぐちゃぐちゃぐちゃぐちゃ



……それから

にこちゃんは



姿を現さなくなった



ねえ



にこちゃん

私達は

何に
なり得たの………？



ねえ、歌って
翼みたいだと思わない？

……翼？

うん

その羽の色が、
どんな色に見えるかなんて

受け取った人の自由だわ

「歪む横穴」 -END-

2014.8.7

「ひずむ」……テレビやオーディオなどから聞こえる音にゆがみが生じること



「横穴は歪む」

2014年8月17日
コミックマーケット86 発行

サークル PLUM

印刷所/緑陽社

著者/かん奈
(お手伝い/武藤 采)

本書は成人向けです、18歳未満の方の購読を禁止しています

乱調・落丁はお取り替えいたします、ご連絡ください

Twitter kannaplum
URL <http://plum.to/>
Mail kanna.plum@gmail.com

本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・WEBアップロードすることを禁じます

No.276

すぐに埋もれて

それが普通つて

誰が決めたの？

PLUM

<http://plum.to/>
Kanna Presents

横穴は歪む

For Adult Only

前作「落とし穴の出題」と内容が続いておりますが、
この同人誌単独でもお楽しみいただけるかと思えます。
(前作もお読みいただいた方が意味が通りやすいかもしれません)

忘れられるだけだわ